



被災ビニールハウスの一例

■児童数の変動に伴う保育所
臨時職員雇用賃金 2千万円

■台風等により被災したビ
ニールハウス等の農業用施設
の復旧に対応する補助金

1315万円

Q 明神 照男議員

被災農業者向け経営体制支
援事業費補助金の内容は。

A 森下 農業振興課長

本年7月30日から8月25日
の間の台風および豪雨によ



森下 農業振興課長

り、被害を受けた農産物の生
産者に必要な施設の復旧の支
援事業。

被害を受けた農家の補助事
業で、事業費に対し3割の補
助となっている。

■6月豪雨や度々の台風の到
来などの災害対応による一般
職時間外勤務手当 1千万円

■缶詰製作所の一時的な資金
調達のための産業推進貸付金
1千万円

■大規模災害時に可搬型の臨
時FM放送局を開設するため
の整備工事 1千万円

■ケーブルテレビの放送局を
3局から4局とする区域外再
放送設備整備工事
650万円

Q 宮地 葉子議員

ケーブルテレビは、赤字経
営だ。経費を削っていかない
といけないのに、更にバージ
ョンアップのために650万円
追加する。黒字であれば、住
民サービスを増やしていくこ
とは大事だが、今の状況では
問題があると思うのが、これ
を増やした理由は。

また、4局化が国の放送法
の基準とのことだが、絶対に
4局にしなければいけないの

缶詰製作所 (入野早咲)



か、3局でも構わないという
努力基準なのか。赤字経営の
中での追加だが、経営につい
てはどう考えているのか。

A 松本 情報防災課長

この事業の健全化には加入
率を上げなければと思ってお
り、4局目の愛媛テレビ朝日
をターゲットとし、開局以来
推進してきた。

現在、交渉もほぼ現実的な
レベルまで来ているので、平
成26年度中の達成を目指し
て、再度、補正予算として計
上した。

国の基幹放送普及計画は、
全国あまねく民放4局を目指

しているが、ペナルティーが
あるものではない。
町としては、加入率を上げ
る最も有効な手段と考えてお
り、これにより加入者を増や
し、経営についても健全な方
向に向かうと認識している。



松本 情報防災課長

■黒潮町農業公社貸付金
運営が黒字となり、外部か
らの一時的な資金調達の必要
がなくなったための減額

△300万円



ビニールハウスで作業中の研修生 (浮鞭)